令和８年度　三崎小学校第２回学校運営協議会議事録

令和８年１０月１９日（月）9:４５～

多目的室

１　校長挨拶

学校では、９月に５年生の野外活動があり、今後６年生の修学旅行、授業参観も予定されているので、子どもたちが様々な場面で活躍する姿を楽しみにしている。

さて、昨年度、第３回の運営協議会で提案させていただいた野外活動と長距離走記録会の見直しについて、４月に説明会とアンケートを実施し、その結果を踏まえ、現在の内容を基本的に２年間継続し、その後は、その時点での状況や子どもたちの姿、保護者・地域の皆様のご意見などを踏まえ、改めて検討することとした。

今回の見直しを通して、改めて保護者の考えや思いを深く理解することと同じように、学校がどのような考えや思いをもって教育活動を行っているのかについて、分かりやすく伝え、それぞれの立場から考えを伝え合い、互いに理解を深めていくことが、子どもたちのよりよい成長につながる、と実感した。この学校運営協議会を学校・家庭・地域が思いを共有し、つながりを深めていく場として、これからも大切にしていきたい。

本日は、１１月に行われる市の防災訓練に関わる取組、また、来年度に予定している三崎小学校創立５０周年記念事業についても、ご意見やアイデアをいただきたい。５０周年という大きな節目を、単に「お祝いする行事」だけで終わらせるのではなく、児童、教職員、保護者、地域の皆様が主役となり、みんなで創り上げる「未来につながる事業」にしていきたい。そして、５０周年をきっかけに、学校・家庭・地域それぞれの強みを生かして、力を合わせることで、「三崎小学校に関わることができてよかった」と感じていただける機会にしたい。この学校運営協議会や地域学校協働本部の力が大切なので、５０周年をどうしていくかその方向性を考えていきたい。

２　議事

（１）経過報告

６月　１日　　第１回学校運営協議会　参加者１３名　事務局４名
オブザーバー１名　欠席２名

６月４、９日　　学習サポ２年町たんけん　（6/4　３名、6/9　５名）

６月２５、７月９、９月１７、１０月１５日　　図書サポ

６月２５、９月１７、１０月１日　　環境サポ

１０月１４、１５日　　学習サポ（２年町たんけん付き添い）

１０月１６日　　学習サポ（３年ドンキ付き添い）

１０月１４、１５、１６日　　読み聞かせ

１０月３０日　　学習サポ（３年消防署付き添い）

１１月１０、１１、１８、１９日　　学習サポ（３年段ボールカッター使用作品製作）

１１月１０、１７日　　学習サポ（４年のこぎり使用作品製作）

（２）学校の様子について

①学校行事について・・・学校通信「みさき」より

・№４で第１回の学校運営協議会の様子と環境サポ隊の活動を紹介した。

・地域版でも同じようにMサポの様子を紹介した。

・№５では学校と民生児童委員との懇談会で、「学校・家庭・地域が協力し合い、子どもを育てる力を高めるためにはどうしたらよいか」について意見交換をした。

・№６、７では、防災のこと、避難訓練、シェイクアウトのことを紹介した。

②野外活動と長距離走記録会の見直しのアンケート結果について

・野外活動は、アンケートの結果から、令和９年度からの「デイキャンプ（日帰り）への変更は、一時保留（見送り）とし、本年度と９年度で検証し、令和１０年度以降について改めて検討することにした。

・長距離走記録会は、アンケートの結果から、「記録会の実施」と「順位付け」とも今後２年間は継続していくこととした。

③第２回三崎小クリーン大作戦（１２月１１日）について　資料にて説明

（３）次年度の学校運営協議会委員について

・変更があれば申し出てほしい。

３　地域防災についての意見交換

○　11/7 と 11/8 の両日市の防災防犯対策課主導で防災訓練が行われる。次年度以降は、地域主導で行うことになる。

・まず「知る」から始めることが必要だ。

・子どもに参加させるには、野外活動と合わせるのはどうか。

・「食べる」ことから始めたらいいのではないか。カレーづくりとか。

・昨日、西川区では、二村台２丁目と一緒に豊中で防災訓練を行った。毎年行っていて、６年目になる。大人中心ではある。

４　熟議

①　三崎小学校５０周年記念事業の内容について

「創立５０周年記念事業でどんなことを行っていくか」

ア　テーマについて

・児童・職員・保護者・地域がみんなで創り上げ、ウェルビーイングを実感できる。

・学校・家庭・地域がつながり、力を合わせて未来の三崎小学校を創る機会とする。

イ　進め方

・熟議の内容についての説明

・グループでの話し合い①

・グループ発表（全体共有）

・グループでの話し合い②
・グループ発表（全体共有）
・まとめ

＜G①＞

航空写真を撮る。
卒業生を招くのはどうか。
子どもたちにも地域にも記憶に残るものにしたい。
運動会で地域の方と一緒にできるものを行う。
３月末で人が変わってしまうので今年度中に決めておきたい。

＜G②＞

卒業生に来てもらう。一緒にできる活動（音楽、エクササイズ、校歌）など行う。
音楽鑑賞会を行う。
運動会はみんなが集まりやすい。
５０年前の話を聞く。
成果物をつくる。三崎小だと分かるものを。
学校探検。学校に入りたい人は多い。

＜G③＞

地域の方へのインタビュー。
学校探検したい。
合唱（校歌）に卒業生も入れる。吹奏楽と合わせるのは難しい。
学校のキャラクターをキーホルダーやクリアファイルとかTシャツにする。
みんなでやったよという感じを出したい。

＜G④＞

みんなでつくる成果物を残す。本当に普通の人が参加できるとよい。障がいのある人も。
（例えば壁を塗るとか）
卒業生など地域の人、地域で頑張っている人を紹介かつ、演技？話？一緒にできること？
式典で音楽セッション
運動会はみんなで集える。終わった後学校探検するのはどうか。

② 三崎小学校５０周年記念事業の進め方について

「①で決めた内容をどのように進めていくか」

ア テーマについて

・Ｉで出た事業内容を踏まえ、地域学校協働本部での具体的な取組を考える。
・どんな組織をつくって進めていくかについて考える。

イ　進め方Ⅰ

・グループでの話し合い①

・グループ発表（全体共有）

・グループでの話し合い②

・グループ発表（全体共有）

＜G①＞

実行委員会立ち上げ必要。どういうメンバーが必要か。人数が集まり過ぎても困る。

来年のＰ会長にも入ってもらう。おやじの会の人にも入ってもらう。

式典は必要。運動会も集まるチャンス

＜G②＞

コアな 50 周年記念メンバーを決める。

卒業生を集める。おやじの会や保護者からも。

有名な卒業生にどう連絡していくか。やはりコアなメンバーが必要。

Ｔシャツは不評の可能性、三崎キャラクターのキーホルダーやシールはどうか。

＜G③＞

期間は令和９年度中で、１日でやるという意味ではない。

航空写真は４月、運動会は５月。

式典は秋にゆるキャラ披露して、豊明市民合唱団？を呼ぶ。ＴＶ局も呼ぶ。

児童がゆるキャラの披露について考える。

実行委員を募集して、ＰＴＡ主体でやる。

記憶に残るもの（記念品）をつくる。

＜G④＞

実行委員会をつくり、運営メンバーがスタッフになる。月１くらい集まる。

スタッフは一般公募してはどうか。

実行委員会は３チームで構成。①運動会チーム、②式典チーム、③成果物チーム

②の式典は秋で、ちょっとした人を呼ぶ。地域の人とか卒業生。

③は冬に行い、大学生以上で。

ウ　進め方Ⅱ　　※ 学校、家庭、地域（関係団体）それぞれの立場で何ができるか。

・グループでの話し合い

・グループ発表

③　まとめ

【どんなことを行っていくか】

・学校探検（昔と今、スライド）
・航空写真（地域の人も参加）
・運動会（地域や卒業生と一緒にできる種目は？）
・式典で演奏会や卒業生の話を聞く。演奏会だけでなく、ダンスやお笑いはどうか。
・成果物をみんなでつくる。たとえば壁を塗る
・ゆるキャラ→Ｔシャツ・キーホルダー・シール→売る

【進め方】

・コアメンバー（老人会、有志、保護者Mサポ、卒業生など）で実行委員会つくる。
　年内に月１回委員会を開き、学校でたたき台をつくり決定していく。
・メンバーについては、歴代Ｐ長から声をかけてもらう。ボランティアを募集

【決まったこと、行うこと】

学校・・・運動会、航空写真、式典、成果物
ＰＴＡ・・・ゆるキャラ
地域・・・今後検討
団体・・・今後検討

} 実行委員会で決めていく

５　その他　　○　次回　　第３回　２月１日（月）